

かつやま

9月定例会報告

# 議会だより

2024.10.24

No.93

常任委員会報告……………P 2

特別委員会報告……………P 4

一般質問……………P 5

審議結果……………P11



## ポケモンラッピング電車「えちぜん鉄道カイリュートレイン」

昨年、福井県と株式会社ポケモン（本社東京）が相互協力協定を結び、『ふくい応援ポケモン』としてカイリュースが任命されました。現在、福井県の観光PRのためカイリュースをデザインしたラッピング電車がえちぜん鉄道で運行中です。

（カイリュースとは、ゲームやアニメで人気の『ポケットモンスター』シリーズに登場するポケモンです）



## ◆ 給食炊飯委託事業

地元農家が生産したコメを学校給食で提供し「生産者の顔の見えるコメ」として児童生徒に安心安全でおいしいご飯を供給するとともに、学校での食育活動を実施すると理事者から説明がありました。

委員からは「精米事業者の必要性や、6月に補正した米保冷库等整備事業補助制度の当初の計画と変わってきているが、庁内での連携は取れているか」「新中学校の給食調理員の確保は大丈夫か」等、質問は多岐にわたりました。理事者からは「給食調理員の確保は派遣や業務委託等いろんな選択肢があるので、適正な方法を考えていきたい。今後勝山市の農業が充実していくように、勝山市のコメを児童生徒との交流や体験会を通じて食育と共に普及させ、ブランド化していきたい」と答弁がありました。

※経費内訳

(小学校管理運営費)

炊飯委託分

(当初予算) 1,090万5,000円 (米代含む)

(補正後) 891万3,000円

米買上、集荷、精米、袋詰、配送委託分

(補正後) 293万7,000円

合 計 1,185万円

(+94万5,000円)

(中学校振興事業費)

給食補助金

(当初予算) 2,791万5,000円

(補正後) 2,928万3,000円

(+136万8,000円)

※学校給食会を通じたコメの購入炊飯を直接地元生産者から買上・精米・炊飯する方法への移行により1食あたり13円増額となる部分を補正。

## ◆ 多様な宿泊施設整備事業補助金【2,000万円】

恐竜渓谷かつやまエリア（道の駅隣接地）の1区画（1,247.98㎡、約1,622万円）を売却、「ガレージハウス型宿泊施設（部屋数：2部屋）」という趣味性の高いニッチな宿泊施設を開設・運営します。設備投資予定額（税抜）は、3,944万円（上記土地代を除く）を予定しています。

なお、当該補助金の財源として1,000万円は、県の同様の補助金を活用しています。

## ● 予算委員会

令和6年度勝山市一般会計補正予算（第2号）について審査を行い、可決することに決しました。

## ◆ 自転車用ヘルメット購入補助金【追加22万円】

自転車用ヘルメット着用の促進（令和5年努力義務化）と交通事故時の被害軽減を図る為、本年4月から予算20万円で実施しました。9月6日現在で101件（高校生以下69件）の申請があり、当初予算額を上回った為、22万円を追加することとなりました。

《対 象 者》

全市民とする。ただし、市税等の未納がある場合は対象外とする。

《補助対象》

補助は使用者1人につき年1個までとし、新品を購入（ネット可）してから2か月以内に申請書にヘルメットの領収書等とSGマーク等が確認できるものを添付する。

《補 助 率》

購入金額の1/2以内（100円未満切り捨て）とし、上限2,000円とする。

## ◆ 新型コロナウイルスワクチン定期接種

(1) 65歳以上の方

(2) 60歳～64歳で心臓、腎臓、呼吸器の機能に障害があり、身の回りの生活が極度に制限される方、HIVによる免疫の機能に障害があり、日常生活がほとんど不可能な方

以上の方を対象とする新型コロナワクチンの定期接種が、令和6年10月より開始されます。それに伴い以下の補正予算が組まれ委員会でも意見が出ました。

歳入

新型コロナウイルス定期接種ワクチン確保事業補助金 4,724万3,000円

(国：補助単価 8,300円/回)

歳出

予防接種事業費 7,310万7,000円

この予算について委員からは「定期接種をするにあたっては、予防接種健康被害救済制度等の情報提供対策を講じられたい」との発言があり、理事者からはしっかり対応する旨の答弁がありました。

動について」

・三次市「スマートシティの取組について」

雲南市は面積が勝山市の約2倍、人口が約1.7倍の市です。小規模多機能自治にいち早く取り組み、現在は加盟自治体が276にも及ぶ小規模多機能自治推進ネットワークを立ち上げた先進自治体です。例えば勝山市でも公民館機能を令和4年に市長部局へ移動していますが、雲南市は平成23年に実施しています。

今後の少子高齢化の進行に対応する自助・共助・公助のあり方についていろいろな意見をいただき、議論をしました。



総務文教厚生委員会視察の様子

## ● 建設産業委員会

審査の結果、議案3件について全て可決しました。

### ◆ 議案第28号 令和6年度勝山市水道事業会計補正予算(第1号)について

令和5年度の水道事業費用の確定消費税が増額となった為、令和6年度中間払いの消費税額を増額するほか、社会資本整備総合交付事業費の防災・安全交付金が満額交付されなかった事により重要給水施設配水管布設工事の事業費を減額する等、所要の補正をするものです。

委員からは、能登の地震を受けて今後上水道の耐震化を全面的に進めていく必要があるという方針に沿わないのではないか等の意見が出されました。

## ● 総務文教厚生委員会

審査の結果、議案7件について全て可決し、陳情2件のうち1件を継続審査、1件を趣旨採択としました。

### ◆ 訪問介護の基本報酬の引き下げ撤回と介護報酬の引き上げの再改定を早急に行うことを求める陳情書について

委員会では訪問介護の基本報酬は下がっている一方、加算の部分で上がっている現状があるという事を確認しました。

委員からは介護現場の人手不足を少しでも解消する為、給料の引上げを願う声がある一方、利用者等の負担が上がるという問題にも触れ、加算と報酬のバランスを再度確認する為、今後も継続して審査する事となりました。

### ◆ 新型コロナワクチン接種事業に関する陳情書について

新型コロナワクチン接種については、令和6年3月末まで特例臨時接種に位置付けられていましたが、令和6年度以降は高齢者インフルエンザと同じ予防接種法上のB類疾病に位置付けられ、定期予防接種に移行されました。

委員会では市民の不安に寄り添った対応、適切な情報提供を求める意見があり、陳情書については趣旨採択としました。

### ◆ 教育会館の改修について

5月に行われた委員会で、こども会館(仮称)の整備について意見集約の為の意見交換会等を開き、アンケートを実施する説明があり、取りまとめられた内容について説明がありました。

アンケート結果では中央公園と一体的な整備を望む声や広い駐車場を求める意見があった事が説明されました。

委員会で今後も議論を深めてまいります。

## 行政視察報告

総務文教厚生委員会では10月9日から11日にかけて、島根県雲南市、広島県三次市に行政視察を行いました。それぞれの視察内容は下記のとおりです。

- ・雲南市「小規模多機能自治について」
- ・一般社団法人 umi「地域と大学生をつなぐ活



視察を行いました。それぞれの視察内容は下記のとおりです。

- ・栃木市「空き家対策事業について」
- ・日光市「観光戦略について」
- ・桐生市「歴史・文化遺産の利活用と整備について」

高齢者世帯の持ち家率が全国平均を大きく上回る栃木市では、空き家が爆発的に増えることを見越して全国的にもいち早く空き家対策に力を入れています。令和5年度末までの空き家バンクの累計登録件数は865件、成約件数は607件で、平成29、30年度は成約件数日本一に輝いています。

制度の周知に力を入れており、毎年5月に固定資産税の納税通知書を発送する際に空き家対策についてのチラシを同封することで、市外に住んでいる空き家所有者へも確実に情報を届ける等の説明があり、勝山市での施策の参考となりそうな実りある視察となりました。



建設産業委員会視察の様子

## 特別委員会報告

### ● 決算特別委員会

9月18日の本会議において、決算特別委員会が設置されました。25日の委員会では、付託事件の審査について、時間の関係上、閉会中の継続審査とする事に決しました。

委員長：安岡 孝一

副委員長：森 かよ子

委員：浦上 雄次、富士根信子  
下道 恵子、帰山 寿憲

これに対し理事者からは、令和6年度分の国への追加要望や、交付金メニューの要件緩和等を求めている旨、説明がありました。

### ◆ かつやま恐竜の森（長尾山総合公園）再整備・管理運営事業について

理事者からは、株式会社KGディノ・リゾートが実施設計中のホテルについて、公園東側エリアB（森の博物館エリア）に建設位置が変更となった事、10月中頃から建設の準備工事に着手予定であり、完成は令和9年度中になるとの説明がありました。

委員からは、公園内にはオオタカ保全エリアが指定されており、そのほかサクラバハノキ等の希少な動植物が生息している為、環境保全が考慮された計画になっているのか等の意見が出されました。



かつやま恐竜の森（長尾山総合公園）再整備・管理運営事業 認定公募設置等計画概要

拡大図はこちら→

### ◆ 平泉寺白山神社御開帳賑わい創出事業について

理事者からは、来年の御開帳に合わせて令和7年5月23日から26日にかけて僧兵行列や稚児行列、コンサート等の様々なイベントが行われ、それに伴ってマルシェやパーク＆ライドを実施するほか、今後のPRとして首都圏の主要駅にポスターを掲出、テレビコマーシャルの放映を予定している旨の説明がありました。

委員からは、福井県や自治体同士の広域観光団体と連携したPRに取り組むべきといった意見や、シャトルバスの計画についてもう一度精査するよう求める意見が出されました。

### 行政視察報告

建設産業委員会では10月7日から9日にかけて、栃木県栃木市、日光市、群馬県桐生市に行政

## ● 高齢者への支援について

その他の質問

・カスタマーハラスメント対策について



吉田将克 議員



**議** バス運賃について、勝山市内のほとんどのバスは、勝山駅、サンプラザ、水芭蕉を通っている。高齢者のバス運賃を無料にすると、高齢者の行動範囲を広げ、地域の活性化につながると考えるが、市の見解を伺う。

**理** 勝山市では、高齢者による交通事故の減少を目指し、高齢者運転免許証自主返納支援事業を実施している。さらに今年10月1日から、コミュニティバスの野向・北郷・荒土方面を1つのエリアとして、フルデマンド運行を開始する。既にフルデマンドバスの導入をしている野向・北郷両方面では、利用者数が増加し、両地区の全戸を対象に行ったアンケートでも非常に満足度が高い結果となっている。

高齢者の行動範囲を広げ、社会参加促進を図る為に、まずコミュニティバスの利便性を高めていきたい。運賃のあり方については、勝山中学校が開校する令和9年4月に合わせ予定している、市内公共交通体系の見直しの中で検討していく。

**議** 市・県民税の申告について、確定申告期に、まちづくり会館等に市・県民税の申告書を準備してはどうか。

また、生命保険料控除等の税に関する書類を紛失しないよう、確定申告前の10月頃の広報に紛失防止の為に周知する必要があると考えるが市の見解を伺う。

**理** 申告時期にまちづくり会館等へ市・県民税の申告書を備え付ける事については、家庭にインターネットやパソコン機器等の環境が整わない方への支援として実施する。

また、年末調整時期に送付される生命保険料控除証明書等の紛失を防ぐ為の注意喚起及び提出先の案内については、所得税を管轄する税務署と連携し、広報等を活用した周知及び時期について検討する。

## ● 新中学校建設特別委員会

6月定例会以降、閉会中の7月22日、8月22日に委員会を開催しました。

7月22日の委員会では、給食食材搬入等の車両動線について説明を受け、グラウンドと校舎の間を通らない動線がないか、委員から様々な可能性について意見が出されました。

また、高校の仮設昇降口の建設工事と、新中学校建設の為、現在の高校の昇降口の解体、クラブハウス等の解体工事について説明がありました。

一方、地下横断歩道の建設には都市構造再編集集中支援事業補助金が財源として予定されていますが、その対象となるか確認するよう意見が出され、再度補助対象になる事を確認しました。

次に8月22日の委員会では、前回委員会で意見があった車両動線について具体的に地図を見ながら説明を受けました。高低差や幅員の問題で具体的に適地の結論は出ませんでした。今後検討を続けていきます。

給食室の設計については、議会への表明があった時期と設計の指示の時期について意見がありました。

中高連携カリキュラムについては、現在の検討案について説明を受け、議論をしました。

次に9月25日の委員会では、付託を受けた勝山市立中学校建設工事（地下横断歩道建設工事）請負契約の締結について、まず審査しました。

委員からは補助対象について、それぞれの区域で文部科学省の補助事業、国土交通省の補助対象事業、補助対象とならない事業に分かれる理由と、その事業費について意見が多く寄せられました。市民負担をできるだけ抑えるよう、努力している事の説明がされました。

委員からは契約自体に不備があるとは言えないものの、市長選挙を控え、審査を継続すべきという意見と、一方で議案の契約については手続きや契約内容に不備がないのであれば、契約締結を認めるべきという意見が出されました。採決により継続して今後も審査していく事となりました。

今後も勝山市の将来を担う子ども達がのびのびと学び、また子ども達が主体性をもって様々な活動ができる安全安心な学校施設が整備できるよう議論していきます。



## 一般質問 議:議員/理:理事者

- 中学校再編について
- 職員の健康管理・人事行政の運営等について

その他の質問

- ・高齢者支援について
- ・ポイ捨てについて



森 かよ子議員



**議** 中学生全員が勝山高校敷地内で生活を送る事で享受できる恩恵とは具体的にどのような事か。また、教育長は以前「教育内容によって、施設のあり方が決まってくる」と発言されているが、教育内容より先に施設が決まっている事について伺う。

**理** 学ぶ場所を共にする事で、中学生が高校生に憧れ、その姿を追いかけようになる事が一番の恩恵である。生徒会行事等を合同で行う事があれば、中学生は高校生の姿を見て様々な経験を積む事ができるし、高校生の進路選択は、中学生にとって将来を考えるきっかけとなり、早い段階から自分の姿を想像し、6年という年齢差の中で豊かな社会性を育む事が可能となる。さらに図書館に常駐する高校の司書や、授業をサポートする高校教員が身近になる事で関わる教職員が増え、支援の幅や多様性が広がり、社会で生きていく力の育成に寄与できると考える。

また、教育内容と施設のあり方を切り離して議論するのは望ましいやり方ではなく、教育の目的、目標も考えながら、学校はどうあるべきかを並行して検討する事が現実的であると考えている。学校教育においては、子ども達を取り巻く様々な環境の変化に伴い教育課題も変化していき、またそれに適した教育環境の整備が必要と考える。新中学校校舎は勝山市が目指す教育の姿を実現できる設計となっており、今後の教育内容の変化にも対応できるものと考えている。

**議** 市の職員数が条例に定める定数の6割となっているが適正と考えるか。また、適正と思われるなら、その根拠を伺う。

**理** 条例で定める職員定数は、あくまで上限を示しているもので、実際の職員配置については、正職員はもとより、再任用職員や会計年度任用職員も含め、全ての職員を全体で捉えて適正な管理を進めていると考える。今後も、社会情勢の変化や将来を見通した人口減少を踏まえ、適正な職員数を見定めつつ、包括業務委託等による業務の外部委託等も選択肢の1つとして検討し、質の高い市民サービスの安定的な提供と将来にわたり持続可能な行政運営を図ってまいりたい。

## 一般質問 議:議員/理:理事者

- 子育て政策について
- 給食費無償化について

その他の質問

- ・第6次勝山市総合計画と次期市長選について
- ・マイナ保険証について



近藤栄紀議員



**議** 9月より県内初の保育料完全無償化が実施されるが、これは子育て世代の親にとって大変歓迎される支援である。少子化問題を克服する為、更なる子育て政策を考えるとすれば、どのような考えがあるか伺う。

**理** 0歳から18歳までの子どもに対する経済的な支援策をスタートさせたい。誕生時から中学校卒業の15歳時まで、ひとりひとりの子どもの未来を応援する為、持続的な給付を考えている。

高校生に対しては、市内唯一の高等学校である勝山高校の重要性を視野に入れ、英語教育、海外への修学旅行、県立大学恐竜学部と連携した探究学習等への支援を考えていく。

大学生等への給付型奨学金については、令和9年度を目標に検討を進めている。

これら経済的支援策と、勝山中学校を素晴らしい学校にしていく事の2つを中心に、より子どもを産み育てやすい環境を整え、新しい時代を生きぬく子ども達を育成してまいりたい。

**議** 現在、当市において、学校給食の保護者負担割合はどの程度か。新中学校の再編が進められているが、令和9年までに給食費無償化を検討してはどうか。

**理** 当市の学校給食の保護者負担は、小学校が1食255円または265円、中学校が308円となっており、今年度の試算では、保護者負担額は約7,700万円になる。近年、物価高騰により給食の量や質を維持する事が困難になっている為、市では昨年度より小学校の炊飯業務等の委託や、中学校の副食補助金の増額等、保護者負担を増やさない為の対策に取り組んでいる。

令和9年度時点では保護者負担額分無償化に係る経費は約7,200万円が見込まれる。全国の自治体の約4割が何らかの形で無償化をしているが、国では、給食の提供を受けていない子どももあり、公平性の観点も踏まえて必要な支援を検証していきたいとしているので、こうした国の動向を注視しつつ、保護者負担額を増やさない対策を継続してまいりたい。

一般質問 議:議員/理:理事者

● 2024年問題の影響アンケート結果について  
● 観光誘客の推進と「観光の産業化」の見える化について

その他の質問  
・窓口業務に「軟骨伝導イヤホン」の導入について  
・市役所の窓口業務の適正化について  
・災害時における避難所整備と河川監視カメラについて  
・農地の有効活用について



新風会・公明 安岡孝一 議員

**議** 今年4月より「残業上限規制」が実施された「2024年問題」。これにより建設業、運送業にどのような影響が出ているのかアンケート調査を行った。労働時間の制限が影響しているかとの問いに、多少も含めて82%が影響あると回答。2024問題により人手不足の影響はあるかとの問いに、多少も含めて91%が人手不足と回答等、改めて影響の大きさが浮き彫りになった。また事業者からは厳しい状況のご意見・ご要望をお聞きした。2024年問題の影響を最も受けている建設業・運送業は地域経済の担い手でもある。この厳しい現実を受け止めて何らかの施策が必要だが、市の所見を伺う。

**理** 令和6年の労働時間上限規制に伴い、運送業界の人手不足が深刻化する中、市は利用者側の協力促進に向けて情報発信を行う。また、建設業界の人材確保の為、広報活動やイベントを通じて若年層の関心を高める等、今後も運送・建設業界への支援策を検討していくと共に、国や県にさらなる支援を要請していく。

**議** 勝山市は「観光の産業化」を市の施策の柱として取り組んできたが、この取組が着実に実りつつある。市内観光地を訪れるバスツアーに対し、入館料や食事代の助成を検討してはどうか。市内を周遊し、昼食を花月楼で取り、街中を散策する観光客も増えてくるのではないかな。

また市民は、市が進める「観光の産業化」の施策に、ふるさと勝山の素晴らしさを再確認しているのではないかな。この「観光の産業化」を市民に「見える化」して、市民の未来への希望となるような施策をお願いしたいが、市の所見を伺う。

**理** 勝山市は観光の産業化を目指し、地域の観光事業者と連携して取り組んでいる。令和5年には県立恐竜博物館のリニューアルを契機に観光客数が220万人を超えるまでに回復し、令和5年に行った観光バスツアー助成は、560名が利用。今後は中部縦貫自動車道全線開通に伴う観光促進策を検討し、観光産業のさらなる発展を目指す。また、市の広報やSNSを通じて成果や成功事例を発信し、市全体の魅力情報発信を強化していく。

一般質問 議:議員/理:理事者

● 公立小学校の体育館への空調設備(エアコン)設置について  
● 「ライブ字幕モニター」の導入について

その他の質問  
・道の駅「恐竜溪谷かつやま」に屋根付き遊び場を！  
・マイナ保険証への切り替えについて  
・災害時の聴覚障害の方への対応について



市政会 下道恵子 議員

**議** 昨今猛暑が続き、体育の授業や部活で使用する公立小学校体育館では熱中症の危険がある。また公立小学校体育館は、災害時には指定避難場所にもなっている。全県立学校体育館については、県から令和8年から10年度に順次、固定式の冷暖房設備を導入するとの方針が打ち出された。そこで公立小学校体育館に空調設備設置を希望するが、市の考えを伺う。

**理** 市内公立小学校体育館への空調設備整備については、子ども達の健康管理や熱中症のリスク低減の観点から必要であると考えている。

また、体育館は基本的に拠点避難所となる為、防災の観点からも整備が重要である。

今後、空調方式（電気式、ガス式等）や費用、平常時の活用方法、人口密集度等を比較し、計画的整備を早急に実施したい。

**議** 鯖江市が議会傍聴席に取り入れたとある「ライブ字幕モニター」とは、議員の一般質問と理事者の答弁がほぼリアルタイムで文字化されて、モニターに表示されるものだ。これは議会傍聴席だけでなく、庁内の窓口で聴覚障害の方や高齢者で耳が聞こえにくい方にも役に立つ。ぜひ庁内での導入も検討してほしいが、市の考えを伺う。

**理** 「ライブ字幕モニター」を窓口のコミュニケーション手段として活用する事は、聴覚障害者のみならず、耳が聞こえにくくなった高齢者の方や、健常者にとっても窓口が騒がしい時等は、スムーズなコミュニケーションの一助になるのではないかと考えている。

また議場の傍聴席や、式典、講演会等の会場で字幕画面として投影する等、様々な活用方法が考えられ、早期導入に向け検討を進めている。

「ライブ字幕モニター」の導入については、障害のある人もない人も、共に幸せに暮らせる多文化共生社会の実現に少しでも寄与できるよう、積極的に取り組んでいく。



●新中学校建設について

その他の質問

- ・市制施行70周年記念について
- ・教育会館の改修について



竹内和順 議員



**議** 国交省からの「都市構造再編集中支援事業補助金」の総事業費33億600万円のうち、地下横断歩道にはいくらの補助の内示があったのか。

基本計画に明記されていない給食室の設置が令和5年8月28日付けの担当課長決裁の指示書で庁内において示されているが、議会においては、市長の令和5年9月12日議会招集あいさつの「給食室の設置を検討します」との発言で初めて知るが、いったい、市長の指示はいつどのようにあったのか。

**理** 国に申請している都市構造再編集中支援事業補助金は、令和5年度からの5か年で元禄線歩道や新中学校の整備、教育会館の改修、中央公園の再整備を進める為のものである。このうち、令和6年度分の新中学校整備の為の補助金は、地下横断歩道及び新中学校の校舎整備費用をまとめて3億8,000万円で国から内示をいただいている。地下横断歩道には、今年度実施予定の事業費の2分の1の額となる、約1億2,500万円を充当し整備していく。

「自校式給食室の設置検討について」の業務打合せ簿における指示事項は、令和5年8月28日に勝山市立中学校基本・実施設計業務委託の受注者に送付したもの。これまで市議会をはじめ保護者より、長年にわたり自校式給食室の設置要望を受けてきた事から、敷地内に給食室の設置が可能かどうか庁内での検討資料が必要と判断し、市長からの指示により担当職員が設置費等の試算を行ったのちに、営繕課長名で送付した。

なお令和5年9月定例会における市長招集あいさつ時には、受注者から提出された資料をもとに実現可能性について庁内での検討を行ったのみで、その時点では勝山市立中学校再編準備委員会においては未検討であった事から「検討してまいります」との表現となった。

- 令和9年度の新中学校開校に向けたPTA事務局の設立、事務員の確保について
- 秋から始まるコロナワクチンの定期接種について

その他の質問

- ・マイナ保険証の利便性について



浦上雄次 議員



**議** PTAは単位PTA、市PTA連合会、県PTA連合会とあるが、事務局校は3つのPTAに関する業務を1年務めなければならない。教員の働き方改革が求められる中で、令和9年度開校予定の新中学校にPTA事務局の設立、事務員の確保は可能か。

**理** 勝山市PTA連合会事務局は、市内小中学校12校で1年交代の輪番制となっており、学校規模にもよるがPTA業務は事務局校の校長や教頭、事務職員が担当している。議員から「3名から4名の教職員が事務局に在籍し、PTA関係業務をしながら学校行事や授業のサポートを行ってはどうか」とのご提案をいただいたが、教職員の配置人数は法律で定数が決まっており加配は困難である。また市が雇用する会計年度任用職員においても担当業務がある為、PTA事務局業務の兼任は難しい。

教職員の業務負担軽減を進める事は必要なので、まずは校長会と市PTA連合会との連携の中で、PTA事務局の業務精選や簡素化等を進める事が重要と考える。市教育委員会としても支援できる事があれば検討する。

**議** 秋から始まるコロナワクチンの定期接種に向けて、ワクチンに関する様々な情報を市のホームページにアップできないか。接種にはリスクを伴う事を含めて、メリット・デメリットを市民に周知させていきたい。

**理** 新型コロナワクチンの注意喚起については、予防接種や健康被害に関する情報等を市ホームページや広報等で情報提供していく。

また市民が健康に関する知識を得る機会として健康講座の開催等も行っているので、健康づくりや病気の予防とともに、予防接種や感染症予防についての情報提供を行い、市民の方が健康に目を向けるきっかけとなるよう、普及啓発に努めてまいりたい。



一般質問 議:議員/理:理事者

- 勝山市の歴史博物館または資料館の設置について
- 新中学校の地下横断歩道は本当に必要なのでしょうか



富士根信子議員

**議** 勝山には、1つの施設で歴史を知り、理解でき、調査研究や資料の保管展示、解説等がしてある公的な博物館がない。学芸員を常駐し、市民への教育普及につながり、観光で訪れた人々に市の歴史を伝える勝山歴史総合博物館の設置を望む。

**理** 勝山市は、各時代の文化財をそれぞれのふさわしい施設で活用し、分散型の博物館施設を通じて地域全体の歴史や文化を伝えている。新たな博物館を設置する予定はなく、エコミュージアムの理念にある「地域まるごと博物館」の考えを基本とする。また、各施設展示をネット上で1つに集約し紹介するような方法も研究したい。今後も地域の自然や歴史の魅力を発信し、さらなる向上に努める。

**議** 市民から、地下横断歩道は危険で人口減少・高齢化社会となっている現状において、維持管理費がかかる為に市民税が上がるのではないかと意見を聞いている。

勝山高校正門に隣接して新中学校の正門を設置し、その周辺を整備して送迎バスや保護者の送迎場所を設置してはいかがか。

また、ジオアリーナまでは校舎から国道157号の横断歩道まで道路整備をして移動してはどうか。理事者側の一方的な主張ではなく、市民の納得のいく案を検討し、公開してほしい。

**理** 体育の授業や部活動、スクールバスの発着場所としてジオアリーナの活用を考えた際に、学校とジオアリーナ間を安全かつスムーズに行き来できる経路として地下横断歩道の設置を勝山市立中学校再編計画から検討してきた。以来市議会をはじめ、保護者説明会や市民説明会、生徒や教職員を対象とした意見交換会、再編準備委員会等で、地下横断歩道の必要性や安全性、利便性等について多くの議論やご意見を積み重ね現在の状況に至っている。これらを踏まえて建設に係る予算をお認めいただいたものと承知している。

一般質問 議:議員/理:理事者

- 令和9年開校後の3中学校跡地利用について
- マイナ保険証と資格確認書の選択機会の確保とその周知について

その他の質問

・食料自給率から見る防災対策と有事の防災対策について・上水道の加入金について・新型コロナ(レプリコン)ワクチン「コストバベ筋注」について・市役所職員のメンタルケアについて



李 江嵐議員

**議** 現在の3中学校の総面積のうち、借地面積はどれだけで、割合は何%か。年間で支払っている借地費用はいくらか。年によって変動はあるか。令和9年4月以降は借地のままか、買い上げるのか、予定と現状についての詳しい説明を求める。

また、これからの公共施設の方向性を決める過程として、市民参加ミーティングの立ち上げを検討していただけるか。

**理** 3中学校の総面積は、賃貸契約書と市の財産台帳上の面積合わせて10万8,126㎡。そのうち借地面積は8万6,855㎡で割合は約80%。借地費用は昨年度が2,855万8,000円。今年は2,899万3,000円を予定。借地契約は税額を基準としたものや消費者物価指数を基準としたものがあり、基準額の変動に伴い、支払額も上下する。基本的に借地については購入させていただきたいと考えているが、地権者の意向を確認しながら丁寧に対応してまいりたい。

跡地利用について具体的な方針が決定したら市議会への説明とともに、中学校校区ごとに市民の意見をお聞きしていく。

**議** マイナンバーカードに保険証が紐づいている人には、令和6年12月2日以降は紙の保険証が発行されない。紙媒体(資格確認書)の必要性を感じる方への措置として、10月以降からマイナ保険証利用登録の解除手続きができるようになる。これを広報誌の掲載や手紙を出す等市民に周知し、手続きを必要とする方には具体的に分かりやすくご案内する事は行政機関としての責務だと考える。「周知の徹底と選択の機会の確保」に対する、市の見解を伺う。

**理** マイナ保険証利用登録の解除は、本人からの解除申請を各保険者が受け付ける形となる。国のスケジュールを確認し、受付可能となり次第、市ホームページや広報等で周知する。

一般質問 議:議員/理:理事者

- 県立勝山高校の敷地に、新中学校を建設する問題について
- 小学校の夏休み中のプール開放について

その他の質問

・勝山市長選挙に関することについて



日本共産党 山田安信 議員



**議** 7月に中高連携を突然変更し、私が「連携生徒は探究特進科と普通科のどちらに進学するのか」と質問し、教育長は「決まっていない。県と協議しているが公表できない」と答えた。今年3月に県が開示した文書には中高連携の文書が全く無い。7月以前の中高連携の説明は、県との協議や同意がないのか、記録等を作るなど指示したのか。

設計業務「仕様書」の面積や工事費等を設計者が勝手に変更すると契約違反になる。仕様書にない給食室、勝高生徒玄関、大階段等の追加変更を、誰が決めたのか、経緯と内容の資料提出を求める。

**理** 令和6年2月の新中学校建設特別委員会や3月定例会の一般質問答弁でも説明させていただいており、7月に中高連携の計画を突然変更したということはない。

また中高一貫教育の内容については、県とは今年の4月からこれまで4回協議を行っており、都度記録も作成している。

給食室については、設置に係る検討の為に業者に指示を出し、その内容は市長、教育長も把握している。業者から出てきた資料を再編準備委員会の部会等にお諮りし、その後市議会にもお諮りさせていただいた。

生徒玄関や大階段については、プロポーザル提案で決まった受注者から、基本設計時にその提案内容が出て、それについて再編準備委員会や市議会でご意見をいただき、その都度、受注者に修正等伝えて変更していった。

**議** 福井市は、昨年は猛暑で2日だったが、今年は午前中に時間変更して17日開放して利用が増えた。勝山市は温水プール3日だけだが、小学校プール・冷暖房化する体育館・ザウルスを連携すれば、子ども達は喜ぶ。検討すべきだ。

**理** 一般質問時間を超過した為、答弁はありません

一般質問 議:議員/理:理事者

- 勝山市ライブカメラについて
- 鳥獣被害防止対策について

その他の質問

・避難所について



下牧一郎 議員



**議** 令和4年8月4日線状降水帯による記録的な大雨により、勝山市は甚大な被害が発生した。

この経験から市民の生命と財産を守るには、主要河川（暮見川、野津又川、皿川、滝波川）のカメラを速やかに動画配信に切り替えるべきだと考えるが見解を伺う。

**理** 市では河川状況を把握する為、13か所に河川監視カメラを設置している。主要河川のうち皿川、滝波川、暮見川は、県管理河川であり、10分間隔で水位を確認できる危機管理型水位計を県が設置している。今後、順次河川監視カメラを設置していく予定と聞いているが、県に対し危機管理型水位計、リアルタイムに閲覧可能な河川監視カメラの要望を継続していきたい。

また市管理河川である野津又川については、市独自に危機管理型水位計の設置、もしくは高性能な河川監視カメラの設置を検討している。

県管理河川に、市がカメラを設置する事については、その重要性は十分承知をしている。設置できるかどうか検討してまいりたい。

**議** 令和4年度、5年度の被害額と6年度のイノシシの捕獲目標数を伺う。また、イノシシは一度通り抜けた場所はメッシュ柵や穴を修復しても同じように侵入してくるそうだが、対策方法を伺いたい。

**理** 農作物被害額については、令和4年は236万円、令和5年は340万円。令和6年度のイノシシ捕獲目標頭数は、勝山市鳥獣被害防止計画で150頭としている。

イノシシの侵入対策として、メッシュ柵の下を繰り返し掘り起こされたり、破壊されたりする箇所については、メッシュ柵の下部を鉄管等で補強する対策や、メッシュ柵に近づけないようにする為に、既設のメッシュ柵に簡単に取り付けられる電気柵を設置する対策がある。また、農作物被害が減少するよう、県と共同して防護柵等の集落点検を実施しているので、農林課へ相談いただきたい。



# 定例会審議結果一覧

★ 議員提出議案  
 ■ 表決を行ったもの

| 議案番号      | 議 案 名                              | 付託委員会   | 議決結果    |
|-----------|------------------------------------|---------|---------|
| 議案第24号    | 令和6年度 勝山市一般会計補正予算（第2号）             | 予 算     | 可 決     |
| 議案第25号    | 令和6年度 勝山市国民健康保険特別会計補正予算（第2号）       | 総務文教厚生  | 可 決     |
| 議案第26号    | 令和6年度 勝山市後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）      | 総務文教厚生  | 可 決     |
| 議案第27号    | 令和6年度 勝山市介護保険特別会計補正予算（第2号）         | 総務文教厚生  | 可 決     |
| 議案第28号    | 令和6年度 勝山市水道事業会計補正予算（第1号）           | 建 設 産 業 | 可 決     |
| 議案第29号    | 令和6年度 勝山市下水道事業会計補正予算（第1号）          | 建 設 産 業 | 可 決     |
| 議案第30号    | 令和6年度 勝山市市有林造成事業特別会計補正予算（第1号）      | 建 設 産 業 | 可 決     |
| 議案第31号    | 財産の取得について                          | 総務文教厚生  | 可 決     |
| 議案第32号    | 国民健康保険条例の一部改正について                  | 総務文教厚生  | 可 決     |
| 議案第33号    | 体育施設の設置及び管理に関する条例の一部改正について         | 総務文教厚生  | 可 決     |
| 議案第34号    | 勝山市立中学校建設工事（地下横断歩道建設工事）請負契約の締結について | 新中学校建設  | 継 続 審 査 |
| 議案第35号    | 財産の取得の追認について                       | 総務文教厚生  | 可 決     |
| 議案第36号    | 勝山市公平委員会委員の選任について                  | —       | 同 意     |
| 議案第37号    | 勝山市固定資産評価審査委員会委員の選任について            | —       | 同 意     |
| ★議案第38号   | 勝山市議会委員会条例の一部改正について                | —       | 可 決     |
| ★議案第39号   | 勝山市議会会議規則の一部改正について                 | —       | 可 決     |
| 諮 問 第 1 号 | 人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて           | —       | 異議がない   |
| 諮 問 第 2 号 | 人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて           | —       | 異議がない   |
| 認 定 第 1 号 | 令和5年度勝山市歳入歳出決算の認定について              | 決 算     | 継 続 審 査 |
| 認 定 第 2 号 | 令和5年度勝山市水道事業会計利益の処分及び決算の認定について     | 決 算     | 継 続 審 査 |

## ◆ 請願・陳情

| 受理番号      | 要 旨                                           | 付託委員会  | 議決結果    |
|-----------|-----------------------------------------------|--------|---------|
| 陳 情 第 2 号 | 訪問介護の基本報酬の引き下げ撤回と介護報酬の引き上げの再改定を早急に行うことを求める陳情書 | 総務文教厚生 | 継 続 審 査 |
| 陳 情 第 3 号 | 新型コロナワクチン接種事業に関する陳情書                          | 総務文教厚生 | 趣 旨 採 択 |

## ◆ 表 決 結 果

以下の結果については継続審査について賛成か反対かを記載しています。

※意見が分かれた案件については、電子表決システムを使って記名投票を行っています。

| 議 案 番 号     | 総<br>投<br>票<br>数 | 投票数         |             | 李<br>江<br>嵐 | 吉<br>田<br>将<br>克 | 浦<br>上<br>雄<br>次 | 森<br>か<br>よ<br>子 | 安<br>岡<br>孝<br>一 | 富<br>士<br>根<br>信<br>子 | 竹<br>内<br>和<br>順 | 下<br>牧<br>一<br>郎 | 近<br>藤<br>栄<br>紀 | 下<br>道<br>恵<br>子 | 丸<br>山<br>忠<br>男 | 梶<br>山<br>寿<br>憲 | 山<br>田<br>安<br>信 | 松<br>山<br>信<br>裕 |
|-------------|------------------|-------------|-------------|-------------|------------------|------------------|------------------|------------------|-----------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|
|             |                  | 賛<br>成<br>票 | 反<br>対<br>票 |             |                  |                  |                  |                  |                       |                  |                  |                  |                  |                  |                  |                  |                  |
| 議 案 第 3 4 号 | 13               | 7           | 6           | ○           | ×                | ○                | ○                | ×                | ○                     | ○                | ○                | ×                | ×                | ×                | ×                | ○                | 議長               |

○=賛成、×=反対、-=不在、除=除斥、議長=議長職（通常は採決に加わらない）

竹内和順議員が、令和6年9月30日に議長に辞職願を提出し、同日、議会で辞職が許可されました。  
 なお、竹内議員の辞職により勝山市議会議員定数に対し1名欠員になりましたので、令和6年12月1日(日)投票の勝山市長選挙にあわせて、勝山市議会議員補欠選挙が行われます。

## 編 集 後 記

盛暑の夏が過ぎ、紅葉が楽しみな秋を感じる季節となりました。「勝山市制施行70周年事業」市民によるさまざまなイベントが開催され、歴史文化を振り返りながら未来の勝山のまちづくりを期待しています。  
 （富士根信子 記）

## 「がん征圧月間」に寄せて

公益財団法人日本対がん協会は、昭和35年から毎年9月を「がん征圧月間」と定め、がんと、その予防についての正しい知識の徹底と早期発見・早期治療の普及に全国の組織を挙げて取り組んできました。がんは、日本人の2人に1人が一生のうちには一度はかかると言われている、身近な病気になっています。

私事になりますが、実は私も今年の正月明けに身体全体が黄色くなる黄疸に罹り、福井勝山総合病院で受診しましたところ胆管がんの疑いがあるとの診断で即入院、翌日に胆管の詰まりを一時的に回避するステント処置を受けました。10日間の入院後、再び3月に福井県立病院に入院し、胆のう、胆管、十二指腸を全摘、更に脾臓の三分の一を切除するという大手術を受け、15日間の入院生活を経て退院しました。そして、その翌日の3月定例市議会最終日に出席して8人对7人の僅差で予算成立に間に合わせるという、議員になって初めての離れ業を演じる場面に遭遇しました。

人間訓の一つに「人間万事塞翁が馬」という言葉があります。私の座右の銘でもあります。この意味は人生には様々な出来事があり、幸が不幸に、不幸が幸せにいつ転じるかは分からないので物事には一喜一憂しないようにという教えです。

私は、がんと宣告されて一時は絶望的な思いで入院しましたが、外科手術を受けて医師、看護師、看護助手、栄養士、リハビリの理学療法士等実に多くの皆様のお陰で健康を取り戻し、再び勝山市議会に返ることができました。本当に感謝しかありません。もう一言付け加えますと、勝山から福井の病院まで毎日欠かさず病室に来てくれた妻の献身的な応援があったことを忘れてはいません。生涯頭が上がないことと受け止めています。この上は市議会議員としての残された3年の任期と議会選出の監査委員としての任務を全うしたいと改めて心に誓った次第です。

市民の皆様におかれましても、早期発見の為に市や職場等が実施するがん検診を定期的に受診していただき、健やかな生活を送られますことを心からご祈念申し上げます。（丸山 忠男 記）



9月、がん征圧月間 | がん検診 あなたの暮らしの習慣に | 公益財団法人日本対がん協会2024年度がん征圧月間ポスター  
日本対がん協会 2024年度版 がん征圧ポスター

## 議会日誌

|                                                        |                                       |
|--------------------------------------------------------|---------------------------------------|
| 7月27日 福井県消防操法大会                                        | 25日 全員協議会、新中学校建設特別委員会、議会運営委員会、決算特別委員会 |
| 29日 勝山市林道愛護組合連絡協議会総会                                   | 30日 総務文教厚生委員会、全員協議会、本会議               |
| 8月 6日 議会運営委員会                                          | 10月 1日 赤い羽根共同募金運動オープニングセレモニー、街頭募金活動   |
| 7日 市制70周年記念事業実行委員会                                     | 3日 埼玉県北本市議会行政視察受入                     |
| 9日 福井県市議会議長会定期総会                                       | 4日 たけふ菊人形オープニングセレモニー、議会広報特別委員会        |
| 15日 谷はやし込み行列                                           | 7日～9日 建設産業委員会視察                       |
| 22日 全員協議会、新中学校建設特別委員会                                  | 9日～11日 総務文教厚生委員会視察                    |
| 23日 福井県市議会議長会 県要望活動                                    | 12日 すこやかフェスタ兼勝山市社会福祉協議会会長表彰式          |
| 24日 福井県戦没者追悼式                                          | 13日 勝山市制70周年・勝山市消防団発足70周年記念消防訓練       |
| 9月 3日 「宇田崇二選手を応援する会」発足会                                | 16日 議会広報特別委員会                         |
| 6日 勝山市表彰審査委員会                                          | 17日 全員協議会                             |
| 7日 野向町敬老会                                              | 18日 決算特別委員会                           |
| 10日 本会議、全員協議会、議会運営委員会                                  | 19日 全国育樹祭 懇談会                         |
| 15日 「ふくい健康長寿祭2024」総合開会式、勝山市民体育大会相撲競技会(兼勝山市地区対抗相撲大会開会式) | 20日 全国育樹祭 式典行事                        |
| 17日 本会議(一般質問)、議会運営委員会                                  | 24日 石川県津幡町議会行政視察受入                    |
| 18日 本会議(一般質問)、議会広報特別委員会                                |                                       |
| 19日 総務文教厚生委員会                                          |                                       |
| 20日 建設産業委員会                                            |                                       |
| 24日 秋の交通安全県民運動、予算委員会、総務文教厚生委員会、議会広報特別委員会               |                                       |

### 《議会広報特別委員会》

委員長 丸山 忠男 副委員長 李 江嵐 吉田 将克 浦上 雄次 富士根信子

発行：勝山市議会 〒911-8501 福井県勝山市元町1丁目1-1 TEL 0779-88-8100(直通)

編集：議会広報特別委員会 〈URLアドレス〉 <http://www.city.katsuyama.fukui.jp/>

〈Eメールアドレス〉 [gikai@city.katsuyama.lg.jp](mailto:gikai@city.katsuyama.lg.jp)



議会中継動画